



だれ いせ めざ
にん きぶりに
**誰もが伊勢を目指す
人気ぶり**

おおさか げんざい おおさか ふ とお さつ
大坂(現在の大阪府)・遠くは薩
ま げんざい か こしまけん もじ か
摩(現在の鹿児島県)の文字が書
かれた菅笠や、のぼり旗が描かれ
ています。「ぬけまいり」と書かれ
た菅笠の旅人は、おや しゅじん ない
緒で伊勢を目指す人々です。



ひしゃく も ひと
柄杓を持った人がたくさん

いせ なが たび いま おな
伊勢への長い旅には、今と同
じくたくさんのお金が必要でした。
そこで、ひしゃくも 持つことが
が、「水や食料を分け与えてもら
いたい」という意思表示として使
われていました。おかげ参りを家
徴する道具の一つです。



いせ わ
えが 描いて
**伊勢を分かりやすく
描いています**

ないくつ げくう たていし ざき めおと いわ
内宮・外宮・立石崎(夫婦岩)・
あさまやま えが
朝熊山などがはっきりと描かれて
います。昔から変わらない大切な
ものが伊勢にはたくさんあります。



すげがさ たび ひつ すどうぐ
菅笠は旅の必須道具

とうじ あめ ひ
当時、雨や日よけのため
の傘はありましたが、旅をす
るうえで、両手が使える菅
笠が重宝されていました。

ほか
その他にも、
その当時のことを
知ることができものが
たくさん描かれとるんやに。
ぜひ、ぬりえをしながら、
さが 探して調べてみてな♪

